



**Disc Sports主催・運営イベントにおける
新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン**

有限会社 ディスクスポーツ
第2版 (2020/09/15)

1. はじめに

2020年当初より感染が拡大した新型コロナウイルス感染症の影響により、事業者及び関係団体は今後の持続的な対策を見据え、政府の方針等に基づき、業種や施設の種別ごとにガイドラインを作成するなど自主的な感染防止の為の取り組みを進める事が求められており、日本スポーツ協会等の各種統括団体向けのガイドラインが策定・公表されています。

「Disc Sports主催・運営イベントにおける新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」（以下「本ガイドライン」）は、こうした政府の方針や上位団体のガイドラインに基づき策定したものであり、弊社主催・運営イベントの再開時及び再開後における感染拡大予防の為の留意点をまとめたものです。

なお、今後政府の方針や上位団体のガイドラインが改訂された場合には、本ガイドラインについても逐次見直す可能性がございます。

2.主催・運営イベント開催の基準

主催・運営イベント開催の基準は下記の通りとします。

- ① 開催地において、緊急事態宣言が発令されていない事。
- ② 開催地において、各自治体からの自粛要請が発出されていない事。

但し、上記項目基準を満たしていても、感染リスクへの対応が整わないと判断した際には、当該主催・運営イベントを直前でも中止又は延期とする場合がございます。

・予想される中止又は延期判断時の具体例

開催地において、緊急事態宣言ないし各自治体からの自粛要請が発出されていないが、緊急事態宣言が発令されている地域や、オーバーシュートが発生している地域から多数の参加が見込まれる場合。

3.主催・運営イベント参加募集時の対応

主催・運営イベントの参加募集に際し、感染拡大防止の為に参加者が遵守すべき事項を下記にまとめ、協力を求めます。又、これを遵守できない参加者に対しては、他の参加者の安全を確保する為に、当該イベントへの参加を取り消したり、途中退場を求めたりする事があります。

・参加者が遵守すべき事項

① 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせて下さい。

i) 体調が良くない場合（発熱・咳等、軽微な症状でも）

ii) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

iii) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

② マスクをご用意下さい。

③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施して下さい。

④ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保して下さい。

（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く。）

⑤ イベント中に大きな声で会話、応援等を行わないで下さい。

⑥ 感染防止の為に主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従って下さい。

⑦ イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、

主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告して下さい。

4. 当日の参加受付時の留意事項

イベント当日の受付時に参加者が密になることへの防止や、安全にイベントを開催・実施する為に以下に配慮して受付事務を行います。

- ① 受付窓口には手指消毒剤を設置。
- ② 発熱や軽度であっても咳等の症状がある方が入場しないように呼び掛け。
- ③ 受付スタッフのマスクの着用。
- ④ 受付順の指定や、距離を置いて並べるように目印を設置する等の、密にならない為の工夫。
- ⑤ 当日の受付時間を減らす為に、前日までの可能な範囲での受付の徹底。

5. 主催・運営イベント参加者への当日の対応

主催・運営イベント当日には他の参加者の安全の確保やクラスターを発生させない為に、下記の事項の協力を参加者に求めます。

① 体調の確認

イベント当日に、以下の事項を記載したアンケートをオンライン上にて提出してまいります。

- i) 氏名
- ii) イベント当日の体温
- iii) イベント前2週間における以下の事項の有無
 - ア. 平熱を超える発熱
 - イ. 咳、喉の痛み等の風邪症状
 - ウ. 嗅覚や味覚の異常
 - エ. 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触
 - オ. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいるか
 - カ. 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触

② マスク等の着用

受付時、着替え、表彰式等の競技を行っていない間、特に会話をする際は必ずマスクを着用して下さい。競技時にも可能な範囲でマスクもしくはマスクに準ずるものをご着用下さい。

(但し夏場は熱中症等の危険性もございますので、無理のない範囲でお願いします。)

6. 会場における感染防止対策①

感染防止の観点から、下記に留意し会場の設営・運営を行います。

① 手洗い場所

参加者がイベント開催・実施の間に手指消毒をこまめに行えるよう以下に配慮し手洗い場所を確保します。

- i) 手洗い場には石鹸を用意。
- ii) 「手洗いは30秒以上」等の掲示。
- iii) 手洗い後に手を拭く為のマイタオルを持参するよう参加者に求める。

② 洗面所（トイレ）

洗面所についても感染リスクが比較的高いと考えられる事に留意し、イベント中に使用する洗面所については下記の通り管理する。

- i) 洗面所内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ等）はこまめに消毒。
- ii) トイレの蓋を閉めてから流すように掲示する。

③ 飲食物の提供

スポーツドリンクやお茶、フードの提供を当面の間原則中止します。

飲食物を提供する場合には、以下に配慮して設置します。

- i) 参加者が飲食物を手にする前には、手指消毒を行うように声掛け。
- ii) 飲料の提供時には、マイボトルやマイカップの持参を促し、必要な際には紙コップで提供。
- iii) 飲食物を取り扱うスタッフはマスクを着用。

6. 会場における感染防止対策②

④ 観客の管理

競技を行っていない参加者（以下「観客」）には、観客同士が密な状態とならないよう声掛けをします。又、大声での応援や会話は控える事、会話をする際にはマスクを着用するよう周知します。

（試合中の戦術の指示等は除く。）

競技者と十分な距離を保てるよう、コートから3mの入場規制線の設置をします。

⑤ 休憩・待機スペース（選手用テント）

選手用テントは感染リスクが比較的高いと考えられる為、距離を離して設置します。

又、テント内は密になりやすい為、参加者に日傘等の準備を促し、テント内は荷物置きや少人数の休憩スペースとして利用してもらい、テント外でも休憩できる準備をお願いします。

⑥ ゴミの廃棄

鼻水や唾液が付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、各自で処分して下さい。

チームでゴミを回収する際には、回収者はマスクや手袋を着用することが求められます。

会場内のゴミ箱には一切の廃棄をしない様をお願いします。

⑦ 備品の消毒

イベントで使用する備品は使用前後、可能な範囲でこまめに消毒や水洗い、交換を行います。

7. 参加者が競技会に参加する際の留意点（全種目共通）

参加者には以下の遵守・徹底を求めます。

・移動

① マスクの着用。

② 以下の記録の徹底。

i) 公共機関を使用する場合、乗った電車やバス等（出発時刻や経由地等）を記録する。

ii) 自家用車を使用する場合、極力3密を避け、同乗者や経由地を記録する。

iii) 貸切バスを使用する場合、バス会社の利用方針に則り、同乗者等を記録する。

・会場

① マスクの着用。

② トイレや公共の場所を使用する場合、使用前後に手指消毒を行う事。

③ テント等の待機場所でも他人との距離をなるべく保つ事。

④ 他チームとの接触を極力避け、ソーシャルディスタンスを保つ事。

⑤ 飲食をする際には周囲の人となるべく距離を取って対面は避け会話を控えめにする。

⑥ ゴミは全て持ち帰る事。

・宿泊

① こまめな手洗いや、アルコールによる手指消毒を実施する。

② 飲食をする際には周囲の人となるべく距離を取って対面は避け会話を控えめにする。

③ 一室に集まってのミーティングや宴会を行わない事。

8. 参加者が競技を行う際の留意点（全種目共通）

参加者には以下の遵守・徹底を求めます。

① 十分な距離の確保。

観客は勿論、競技中の控え選手等も周囲の人となるべく距離を開ける様お願いします。
(介助者や誘導者の必要な場合は除く。)

② 競技中に唾や痰を吐くことは行わない。

③ タオルの共用はしない。

④ ドリンクはチームジャグ等を回し飲みせず、個人で用意する事。

⑤ 飲みきれなかったドリンク類を指定場所以外に捨てない事。

⑥ 握手やハイタッチの自粛。

⑦ ミーティングを行う際は密をできるだけ避ける事。

9. アルティメット競技特性上の留意点

アルティメット競技会の参加者には以下の遵守・徹底を求めます。

・試合中

① マスクやそれに準ずるもので口を覆い、飛沫防止を行う。

但し、熱中症等の危険もある為、こまめな水分補給をしながら可能な範囲で実施するものとする。

② ユニフォームやビブスの着回しは行わない。

③ 待機選手はチームで一方のサイドラインにまとまり、相手チームと同じサイドに立たない事。またその際にもなるべく他人と距離を保つ事。

④ 戦術的な指示を除き、大きな声での応援等を控える。

⑤ 試合後整列は行わず、両チーム代表者のみで試合結果等の確認を行う。

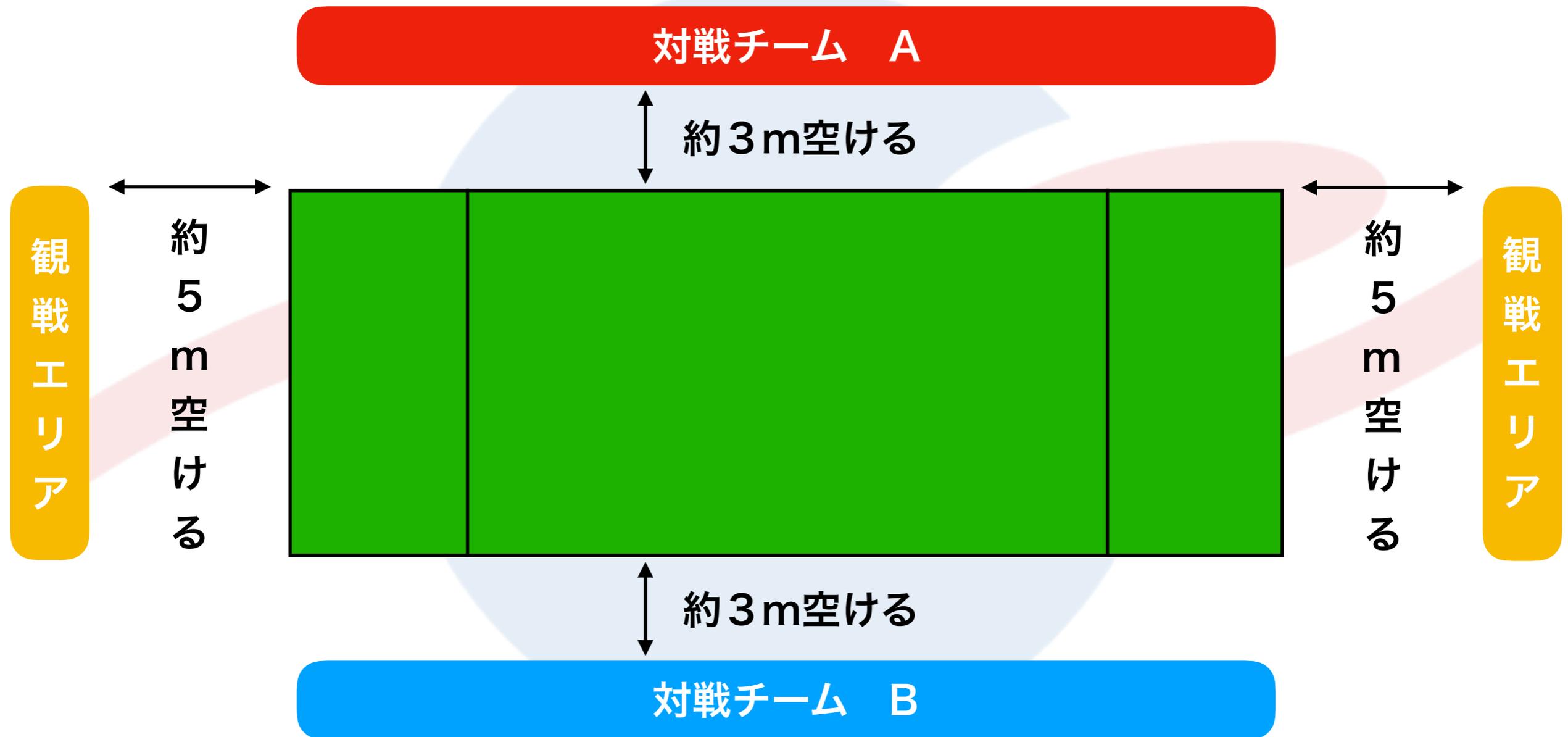
⑥ 両手にグローブを着用することを推奨。着用の有無に関わらず試合前後に手指の消毒を行う事。

⑦ ストーリングは極力1m以上の距離をあけて行う事。

・待機中

① 他チームの試合を観戦する際は、エンドラインから行う事。

10. アルティメット競技特性上の留意点（コート図）



対戦中のフィールド外の選手、及び観戦者はソーシャルディスタンスを保つ事

11. ディスクゴルフ競技特性上の留意点

ディスクゴルフ競技会の参加者には以下の遵守・徹底を求めます。

・試合中

① マスクやそれに準ずるもので口を覆い、飛沫防止を行う。

但し、熱中症等の危険もある為、こまめな水分補給をしながら可能な範囲で実施するものとする。

② ラウンド中は同じパーティー内でもソーシャルディスタンスを保つ事。

③ 戦術的な指示を除き、大きな声での応援等を控える。

④ 自分の用具以外は触れない事。

⑤ スコアカードの記入は1人で行い、スコア確認後のサインは省略する事。

・待機中

① 他パーティーの試合を観戦する際は、ソーシャルディスタンスを保つ事。

12. ガッツ競技特性上の留意点

ガッツ競技会の参加者には以下の遵守・徹底を求めます。

・試合中

① マスクやそれに準ずるもので口を覆い、飛沫防止を行う。

但し、熱中症等の危険もある為、こまめな水分補給をしながら可能な範囲で実施するものとする。

② 両手にグローブを着用することを推奨。着用の有無に関わらず試合前後に手指の消毒を行う事。

③ 戦術的な指示を除き、大きな声での応援等を控える。

④ レシーブ側がディスクをキャッチ後は、速やかに他者と一定の距離を取る事。

⑤ コートチェンジの際も他者と一定の距離を取って実施する事。

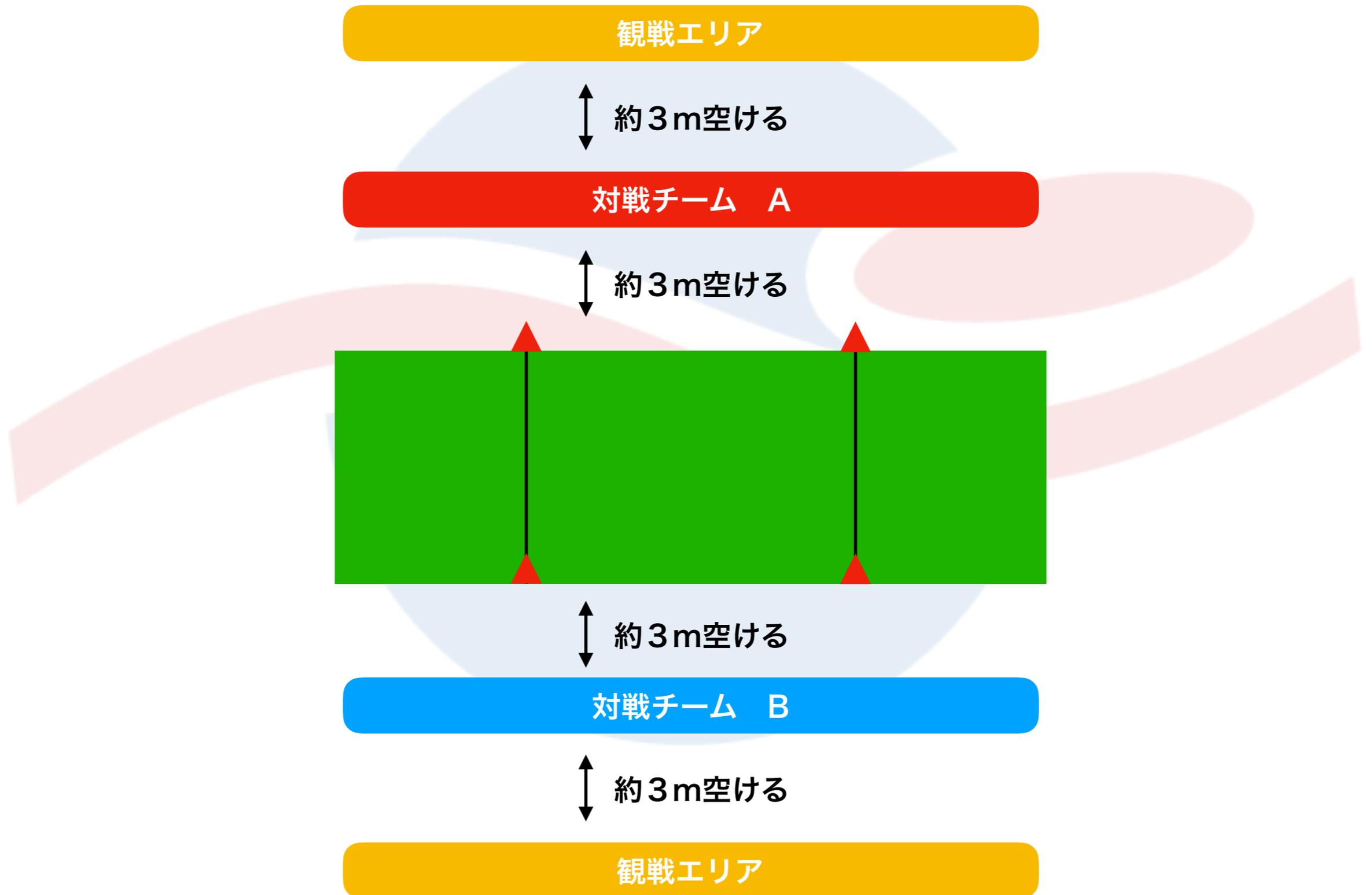
⑥ 待機選手がいる場合には、各チーム毎にコートサイドに分かれて待機する事。

⑦ 試合後整列は行わず、両チーム代表者のみで試合結果等の確認を行う。

・待機中

① 他チームの試合を観戦する際は、コートから離れソーシャルディスタンスを保つ事。

13. ガッツ競技特性上の留意点 (コート図)



14. 費用について

・参加費

競技会参加費（＝エントリー費）については、事前お支払い後に当該競技会が中止となった場合でも極力全額ご返金させていただけるように最善を尽くしますが、急な情勢変化等により止むを得ず直前に中止となった場合には発生した諸経費を除いた分をご返金させていただきます。

・宿泊費

旅行会社を通じた宿泊予約を伴う場合は、当該旅行会社の規約やポリシーに則ってお支払いいただきます。詳しくは旅行会社までお問い合わせ下さい。

15. 感染/感染疑い者発生時の対応

感染者/感染疑いが発生した場合は下記の対応をとらせていただきます。

- ① 各地域の保健所に報告
- ② 各地域の保健所の指示に基づき濃厚接触者の洗い出し
- ③ PCR検査および医療機関受診対象者の確認
- ④ 大会参加者・スタッフへの報告（個人情報保護法に基づき行います）

16. 競技会終了後に感染が疑われる場合の対応

競技会終了後14日以内に、ご自身が体調不良になった場合は下記の行動をお願い致します。

- ① 体調不良になった時点で新型コロナウイルス感染疑いを含む感染者の認識を持って、必ず相談窓口/医療機関に相談/受診を行って下さい。
- ② 大会主催者には事前・相談/受診結果報告を行って下さい。
- ③ 大会主催者への完治・回復後の報告も忘れずをお願い致します。

※新型コロナウイルスの初期症状関連情報と相談の目安

息苦しさや強いだるさ、高熱等の強い症状：すぐに報告/受診

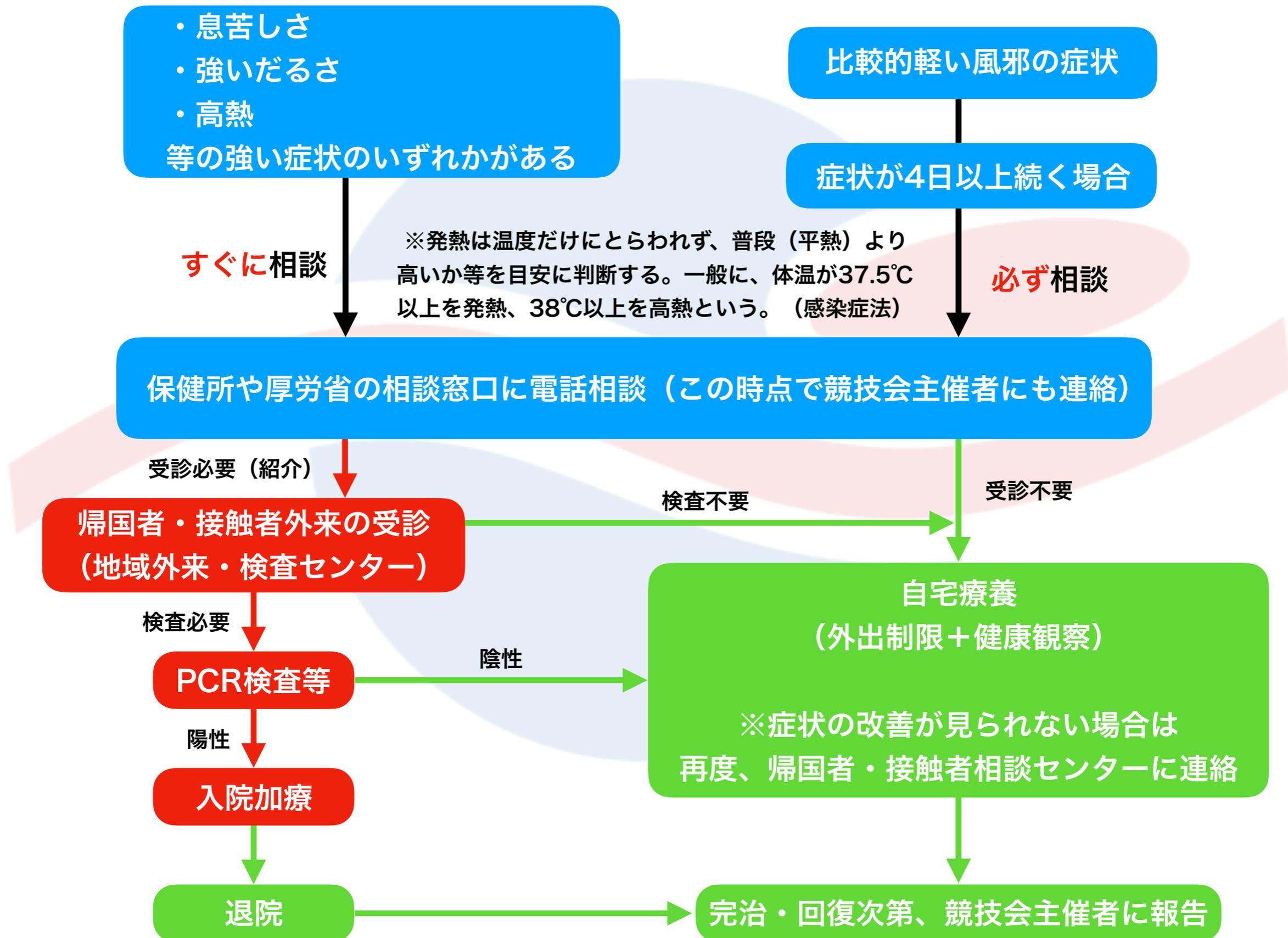
比較的軽い風邪の症状が4日以上続く場合：必ず相談/受診

感染の可能性のある症状（以下7つの内2つ以上ある場合）

・発熱 ・頭痛 ・寒気 ・喉の痛み ・悪寒 ・味覚または嗅覚の異常 ・筋肉痛

厚労省の相談窓口：0120-565653（受付時間：9:00～21:00）

17. 感染が疑われる場合の対応手順



18. 行動記録

ご本人が陽性と判定された時、濃厚接触が疑われる時等、1～2週間を遡っての行動記録が非常に重要です。

- **濃厚接触の対象者を素早く、適切に判断できる事で、チーム内での感染連鎖を防ぐ事ができます。**
- **特に記録していただきたい事**
 - ① **人が密集している密閉空間にいた事。または人と密接する密閉空間にいた事**
 - ② **人混みに出掛けた事**
 - ③ **密接な距離で一定時間、食事や会話を行った事**
 - ④ **感染流行地へ旅行、または滞在した事**

19. 行動記録の記入例

- 氏名（性別）：円盤 太郎（男性）
- チーム名：ディスクスポーツ
- 記入日：9月1日
- 主な行動
 - 7:00 起床
 - 7:30 朝食。自宅で家族4人と。
 - 8:30 車で移動。横田と同乗し、途中コンビニエンスストア〇〇店に寄る。
 - 9:00 坪井緑地公園サッカー場到着。チームメイト3名（横田、丹波、大久保）と練習。
 - 13:00 昼食。練習場にてチームメイトと。
 - 14:00 車で移動。（同乗者なし）
 - 15:00 △△カフェ□□店でお茶。同席者なし。店内はやや混み。
 - 17:00 車で帰宅。（同乗者なし）
 - 19:00 自宅の庭で田中、鈴木、佐藤とBBQ。BBQ後は自宅内で飲酒。
 - 24:00 就寝。

20. 参考情報

- 内閣官房：新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針
- 厚生労働省：新しい生活様式の実践事例
- スポーツ庁：新型コロナウイルス感染対策 スポーツ・運動の留意点と、運動事例について
- 日本スポーツ協会：スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン改訂版、スポーツイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト、スポーツ活動再開時の新型コロナウイルス感染症対策と熱中症予防について
- Jリーグ/NPB：日本野球機構・日本プロサッカーリーグにおける新型コロナウイルス感染症対策
- 日本サッカー協会：サッカー活動の再開に向けたガイドライン
- 日本フライングディスク協会：フライングディスク競技における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

21. 公開バージョン管理

1. 2020年6月2日 第1版公開

2. 2020年9月15日 第2版公開 (各競技特性上の留意点、感染/感染疑い発覚時の対応についてを追加)